

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
21	創価大学	環境経済論	碓井 健寛 経済学部 教授	4	秋学期	金	30	10:45～12:15 13:05～14:35	創価大学	若干名

【到達目標】

「環境経済学の理論を用いて、環境問題を説明できる」

【授業の概要】

環境経済論は環境問題を経済的に解決することを目指す学問です。まず1) 理論・歴史、2) 実証・実践の流れで学んでいきます。1) で概論的に学びます。公害問題の内容、おきた背景、公害問題に取り組んできた人について学ぶことで、歴史的な経緯をつかむことができます。次に経済学的に環境・公害問題をどのようにとらえるのか、そして制御するのかについて学びます。特に経済的な手法によってコントロールする意義と成果について学びます。2) は各論になります。2) はローカルな公害・環境問題の代表例です。経済的手段をどのように使うのかに焦点をあてながらも、一方で、現場からの視線も大切にします。なぜなら環境問題は人の暮らしの問題でもあるからです。そこで問題の背景、制度、被害者の立場・人々の暮らしにも着目していきます。

【授業内容】

1. イントロダクション／授業ローカルルールの説明
2. 実施授業についての質疑応答・顔合わせ
3. 学びはじめディスカッションの説明
4. グループディスカッション：「環境経済論学びはじめ」
5. 戦後史証言 第3回公害先進国から環境保護へ
6. LTD形式のグループディスカッション
7. ごみの少なさ日本一の取り組みを皆さんのまちにも～The best efforts in Japan about waste reduction to your city～
8. 八王子市役所資源循環部ごみ減量対策課による講演「八王子市のごみ減量対策の取組について」
9. 直接規制，課税，補助金
10. グループディスカッション
11. 中間ふりかえり
12. LTD形式のグループディスカッション
13. 防潮堤をめぐる議論：NHKスペシャル シリーズ東日本大震災 防潮堤 400キロ～命と暮らしを守れるか～
14. LTD形式のグループディスカッション
15. 費用便益分析(cost-benefit-analysis: CBA)
16. LTD形式のグループディスカッション
17. 水俣病の映像閲覧
18. LTD形式のグループディスカッション
19. 「戦後史証言プロジェクト 日本人は何をめざしてきたのか 2013年度「地方から見た戦後」第2回 水俣 戦後復興から公害へ」の映像閲覧
20. LTD形式のグループディスカッション
21. ごみ処理の有料化
22. LTD形式のグループディスカッション
23. 原子力発電について
24. LTD形式のグループディスカッション
25. 予習資料はありません
26. ライブ講演2 「ミクロネシア連邦でのごみ減量対策の取組について」
27. 磐城高箸
28. LTD形式のグループディスカッション
29. ふりかえりの説明
30. 学期末ふりかえり

【成績評価方法】

レポート 70%
日常点 30%

【教科書】

教科書は使用しません。かわりに教員が用意したレジュメ（PDF資料）やビデオ教材、論文等を使用します。

【参考書、教材等】

1. グレゴリー・マンキュー『マンキュー経済学Ⅰ ミクロ編(第4版)』東洋経済新報社
特にマンキューの「公共部門の経済学」の「外部性」「公共財と共有資源」の章を読んでおくと良いです。

※ この授業は、9/15（金）が初回です。